

TOPICS

第19回蛍湖まつり開催、盛況に

平成26年10月26日(日)、中筋川ダム(蛍湖)において「第19回蛍湖まつり」を開催しました。心配されていた降雨もなく、穏やかな秋の日和の中、延べ2800人もの来場がありました。

地元、高知県西南部(幡多地方)からの来場者が主でしたが、今年は車で2時間以上離れた高知県中央部、東部、徳島県、愛媛県からやって来た人が例年よりも多かったようです。

アンケートによると、遠方から中筋川ダムまでやって来た目的は、「ダム内部見学」と「ダムからの放水」にあったようで、この日1日でダム内部見学者数は755人を数え、1日の見学者数では過去最高となりました。

平成11年より統計を取り始めてから、今年の祭りで「見学者1万人」に達し、記念すべき1万人目の熊谷 美玖ちゃん(三原村・6才)には、セレモニーの中で認定証と記念品が贈られました。





幡多舞人のよさこいダンスがステージのオープニングに登場！いっきに祭り会場が華やかに



東中学校校吹奏楽部の演奏。今年も“東中のきよし君”が美声を聞かせてくれました



凛々しい袴姿で登場した中村高校書道部によるパフォーマンスには、若者らしさがいっぱい



「中筋川ダムの絵」と「蛍の写真」作品表彰式。受賞者には賞状と記念品が贈られました



ご当地アイドルSSD38は今年も元気いっぱい！歌とダンスで笑顔をお届けしてくれました



ダム見学1万人達成記念セレモニー。三原村在住の園児、熊谷美玖ちゃんに認定証を授与



2年ぶりに蛍湖まつりに帰ってきた堀内佳さんのライブ。たくさんの方が聴きほれていました



はたっぴー



サンコちゃんとはなちゃん



サニーくん



どのイベントよりも早く、この日お披露目された建設業協会のまもるくん



宿毛海上保安署ブースのうみまるくん



三原小学校4年生が描いた「中筋川ダムの絵」を管理所ロビーに展示



高知読売写真クラブ会員が撮影した「中筋川のホタル」写真作品を展示



ドラ夢くんのふわふわドームは今年も大人気！



アピアカートは順番まちができるほど！大人も子供も楽しめました



2～5才向けの自転車“ストライダー”



土佐くろしお鉄道・高知西南交通バスサポーターズクラブ。キャラクター缶バッジが登場



眺めは抜群！四国電力の高所作業車で空中散歩を楽しむ親子



自衛隊の特殊車両展示＆乗車体験



宿毛警察署の白バイとパトカー展示＆乗車体験



宿毛消防署のけむり体験ハウス



NTT西日本の災害伝言ダイヤル講習



宿毛海上保安署ブース 制服試着は子供サイズも用意



鳥を紹介するブースでは、鳥の鳴き声をまねるオモチャ作りが人気



魚・水生生物のコーナーでは、10cmほどのザリガニに子供たちが大興奮！



四万十川自然再生協議会のブース。植物の名前当てクイズに挑戦



建設業協会青年部のミニ・バックホウ乗車体験



毎年人気の高い四万十森林管理署の木工教室。木のメダル作りです



国土交通省の排水ポンプ車実演。水をくみ上げて、離れた場所に流す仕組みを紹介



幡多土木事務所の事業紹介パネル展



ダム堰堤88箇所の紹介パネル展



国交省 中筋事務所のミニチュアダム作り



国交省 中村事務所の事業紹介パネル展



ダム見学受付



ダム内部イルミネーション装飾



宿毛市連合婦人会



三原村婦人会



四万十市連合婦人会



一般店舗



露天商



休憩所テントの様子



展望ルーム入り口



ダム洗浄放水(1回目)



餅投げ・菓子投げ



工業団地
タイム技研
駐車場



工業団地
バス乗り場